

## 第2回 南阿波定住自立圏共生ビジョン懇談会 会議要旨

### 【日時】

平成28年8月19日（金） 午後2時から午後2時20分まで

### 【場所】

阿南ひまわり会館 ふれあいホール

### 【出席者】

出席委員： 近藤光男委員（会長）、岩佐健司委員（副会長）、荒井義之委員、江本友昭委員、尾田信義委員、笠原まり委員、株田茂委員、川尻竹藏委員、川人建介委員、久米良久委員、齋藤郁雄委員、篠原敏文委員、庄野二六委員、鶴和正浩委員、長谷宏昭委員、濱田勝幸委員、枡富治委員、見吉政貴委員、湯浅隆幸委員、湯浅眞智子委員、渡邊幸江委員（21人）

欠席委員： 岸彰委員、酒井勝利委員、竹内昭文委員、原田玉江委員（4人）

オブザーバー： 小泉徳島県南部総合県民局長、多田徳島県南部総合県民局課長、谷澤那賀町総務課係長、磯野美波町総務企画課長、宮内牟岐町総務課長、北村海陽町まち・みらい課主査

阿南市： 打樋企画部長、松田防災部長、鈴江市民部長、水口保健福祉部長、坂本産業部長、原田建設部長、篠岡特定事業部長、亀尾水道部長、高島教育次長、久積消防長、松内企画政策課長、柏木企画政策課課長補佐、新居企画政策課事務主任、悦見企画政策課事務主任

### 1. 開会（事務局）

- ・午後2時開会

### 2. 会長あいさつ（近藤会長）

（近藤会長あいさつ）

- ・前回はビジョンの素案の提示があり、それに対して委員の皆さんから御意見や御要望をいただき、また、その後にパブリックコメントも実施され、それらを受けて圏域自治体での検討が行われたところである
- ・本日はそれらを踏まえた最終案が提示されることとなっているので、御意見をいただきたい
- ・大事なことは共生ビジョン策定後、それを実施していくことであり、それに向けて皆さんのアイデアや御期待等の御発言があればありがたい

### 3. 新任委員紹介

- ・事務局から、7月16日に逝去された上杉豊久委員に代わり、新たに湯浅隆幸氏が委員に就任したことの報告があり、湯浅委員から自己紹介が行われた
- ・欠席委員の報告

### 4. 議 事（近藤会長）

(1) 南阿波定住自立圏共生ビジョン（素案）に係るパブリックコメントの実施結果について（事務局説明）

（ 会 長 ）

積極的かつ前向きな御提言をいただいたが、市の考え方もいただいた御意見と同じベクトル上にあると考える。ただ今の説明に対し、御質問や御意見等は。

< 質疑応答 >

特になし

（ 会 長 ）

特に意見等無いようなので、事務局案のとおり取り扱うこととする。

(2) 南阿波定住自立圏共生ビジョン（最終案）について（事務局説明）

（ 会 長 ）

観光に関する部分と道路路線に係る修正についての説明があった。ただ今の説明や共生ビジョン全般について、御質問や御意見、御提言等は。

< 質疑応答 >

特になし

（ 会 長 ）

事務局より説明のあった案について、共生ビジョン最終案とすることよろしいか。

～異議なしの声～

（ 会 長 ）

それでは原案のとおり、共生ビジョン最終案が認められたこととする。

## 5. その他

- ・今後のスケジュールについて事務局から説明

ビジョンの公表 9月初旬

ビジョン策定後 担当者部会や幹事会等において、具体的な実施方法や予算等の調整を行い、平成29年度から事業を実施

ビジョンの変更 計画期間（平成29～33年度）に変更の必要が生じた場合、随時懇談会を開催

- ・その他意見交換等

（小泉徳島県南部総合県民局長）

- ・この南阿波定住自立圏は、南部総合県民局の管轄する1市4町と同じ区域となることから、施策が重なるところ多々あると思われるので、定住自立圏構想と連携を図りながら、ともに各政策を進めてまいりたい

## 6. 閉 会

（近藤会長あいさつ）

- ・第1回に引き続き議事進行に御協力いただき感謝する
- ・無事ビジョンの案をまとめることができ、この懇談会の役目もひとまず終了となる
- ・これから圏域自治体において、ビジョンの取組について、色々と検討が必要な事項も出てこようと思われるが、着実に事業が実施されることを願う
- ・ビジョンの取組は平成29年度からスタートするが、市や町で単独で事業を行うよりも広域で取り組むことに大きなメリットがあるということに御理解をいただき、市民に密着し、経済活動がより活発となるような圏域が作られることを願っている